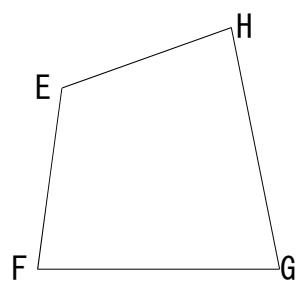
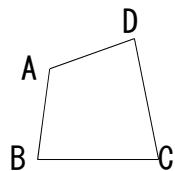


1

次の各問いに答えなさい。

- (1) 2つの四角形は相似です。このことを記号  $\sim$  使って表しなさい。

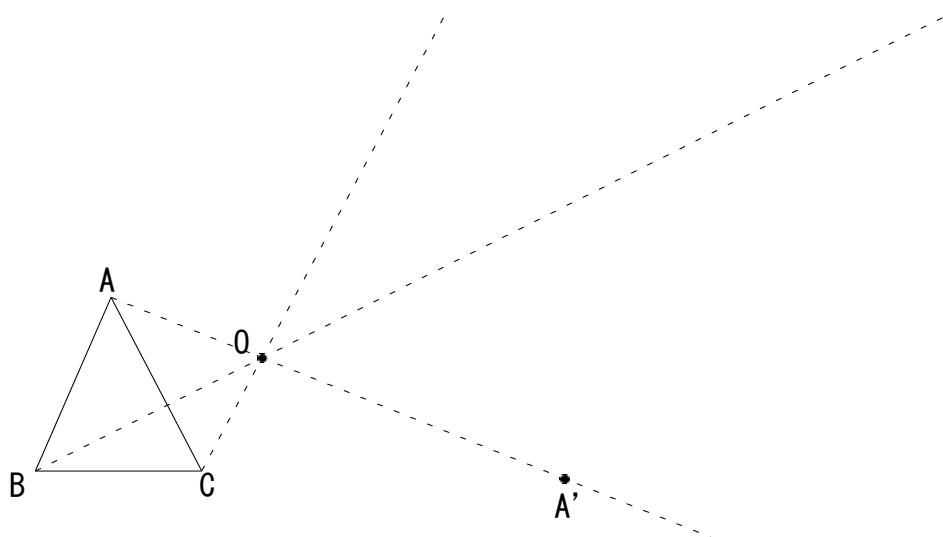


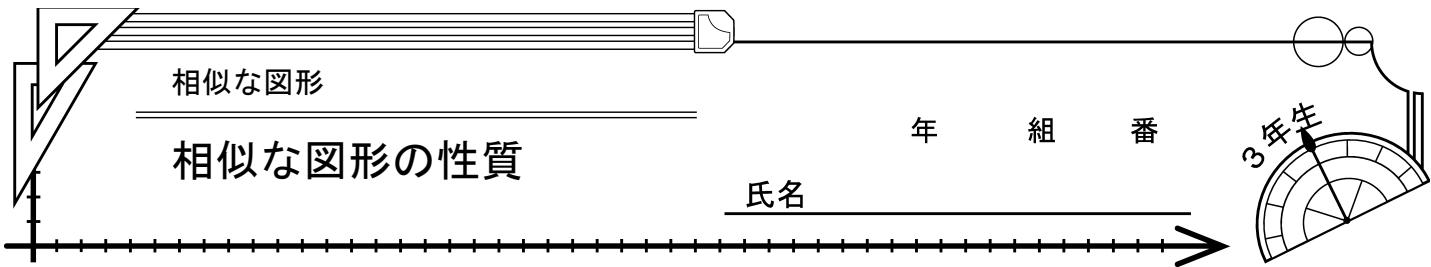
- (2) 対応する辺を答えなさい。

- (3) 対応する角を答えなさい。

2

下の図は点Oを適当にとり、頂点Aに対応する頂点A'を $OA' = 2OA$ となるようにとったものです。同様にして点B', C'をとり、三角形A'B'C'を書いてみましょう。





1

次の  $x$  を求めなさい。

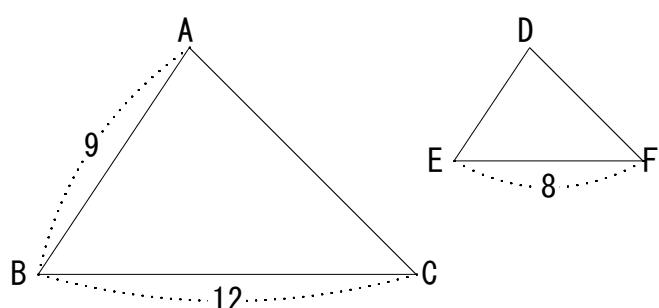
(1)  $x : 5 = 2 : 1$

(2)  $9 : x = 6 : 4$

2

右の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle DEF$  のとき、次の各問いに答えなさい。

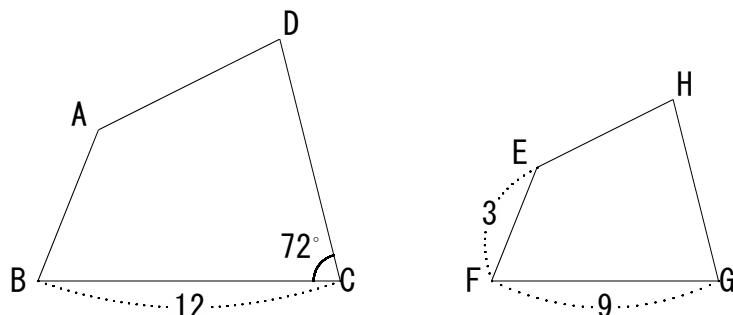
- (1)  $\triangle ABC$  と  $\triangle DEF$  の相似比を求めなさい。



- (2) 辺  $DE$  の長さを求めなさい。

3

下の図で四角形  $ABCD \sim$  四角形  $EFGH$  のとき、次の各問い合わせなさい。



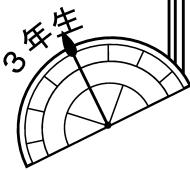
- (1) 四角形  $ABCD$  と四角形  $EFGH$  の相似比を求めなさい。

- (2) 辺  $AB$  の長さを求めなさい。

- (3)  $\angle G$  の大きさを求めなさい。

## 三角形の相似条件

氏名 \_\_\_\_\_



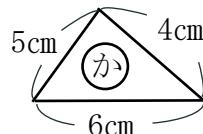
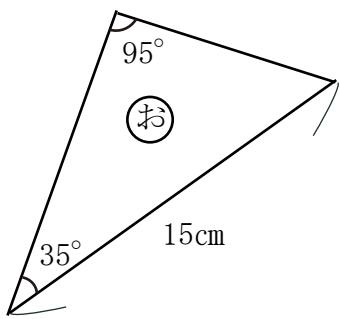
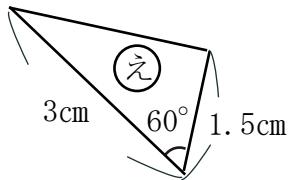
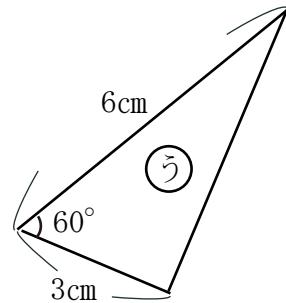
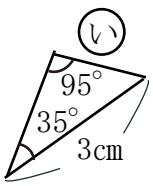
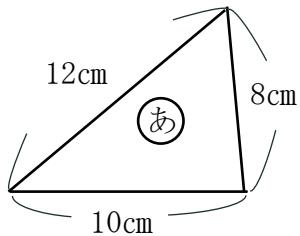
## 三角形の相似条件

2つの三角形は、次のどれかが成り立つとき相似である。

- ① 3組の辺の比がすべて等しい。
- ② 2組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しい。
- ③ 2組の角がそれぞれ等しい。

1

次の図の中から、相似な三角形の組を選びなさい。また、そのときに使った相似条件を答えなさい。



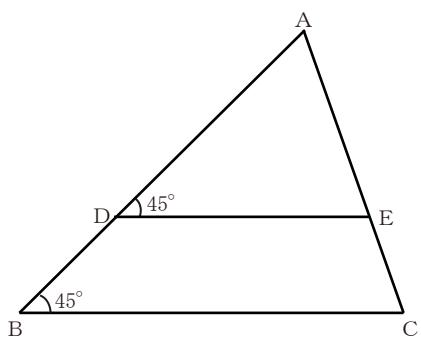
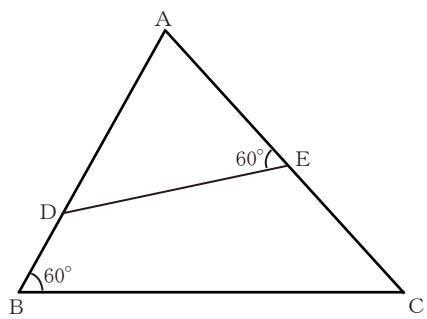
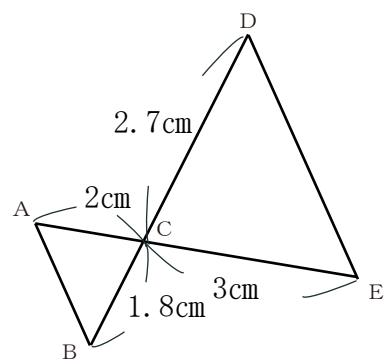
(      と      、相似条件 )

(      と      、相似条件 )

(      と      、相似条件 )

2

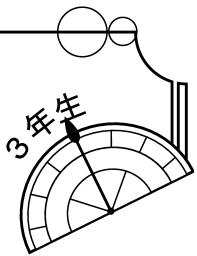
次の図で、相似な三角形を  $\bowtie$  を使って表し、そのときに使った相似条件を答えなさい。

 $\bowtie$  $\bowtie$  $\bowtie$ 

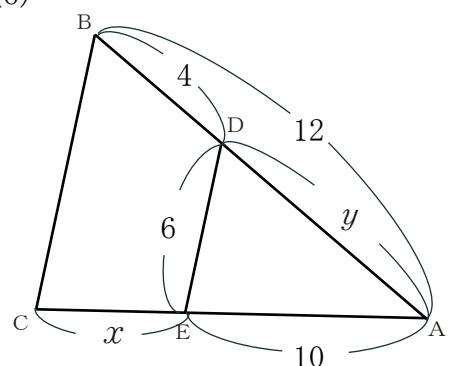
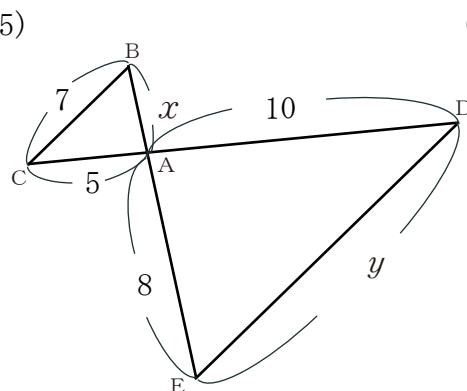
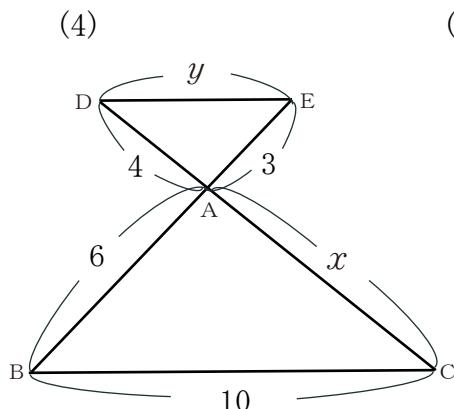
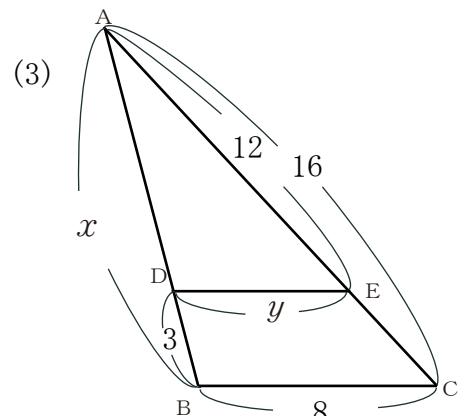
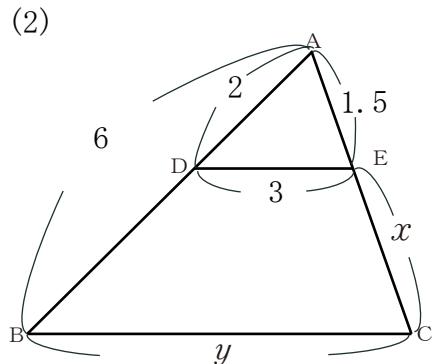
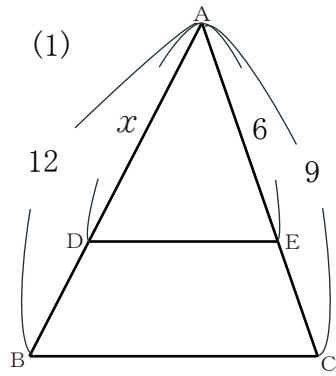
(相似条件)

(相似条件)

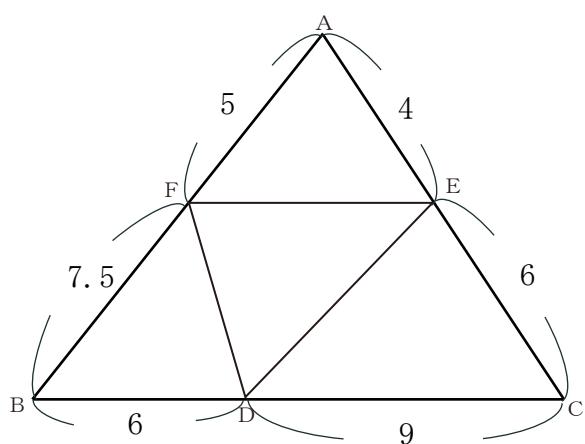
(相似条件)

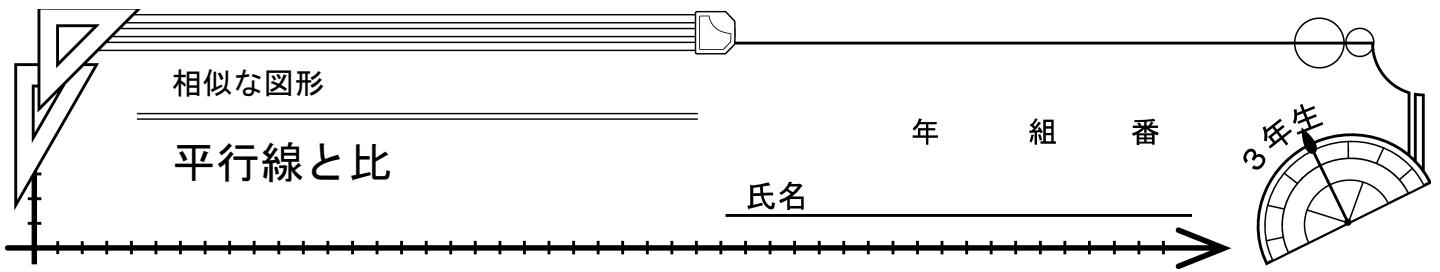


1

次の図で、 $DE \parallel BC$ である。 $x$ 、 $y$ の値を求めなさい。

2

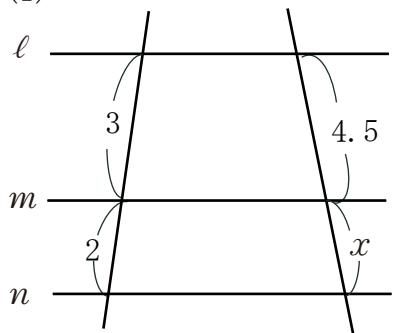
次の図で、線分 $DE$ 、 $EF$ 、 $FD$ のうち、 $\triangle ABC$ の辺に平行なものを答えなさい。



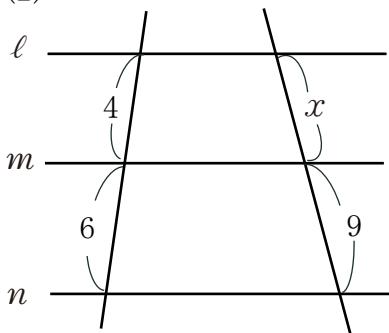
1

次の図で、直線 $\ell$ 、 $m$ 、 $n$ が平行のとき、 $x$  の値を求めなさい。

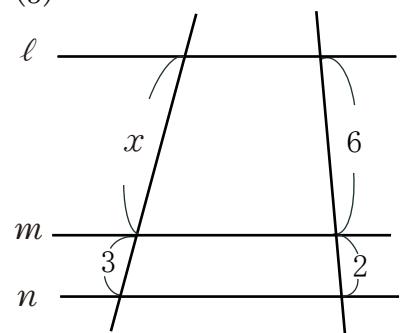
(1)



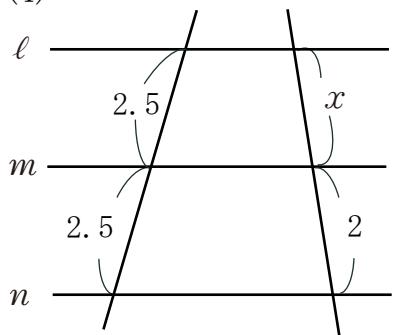
(2)



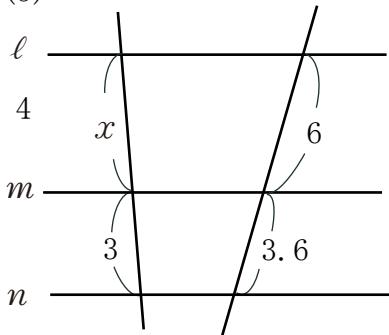
(3)



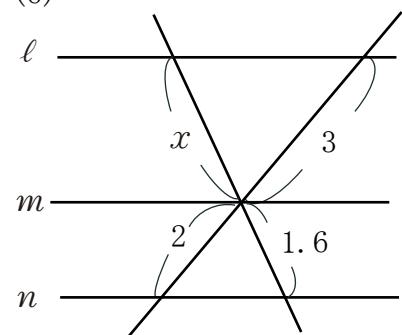
(4)



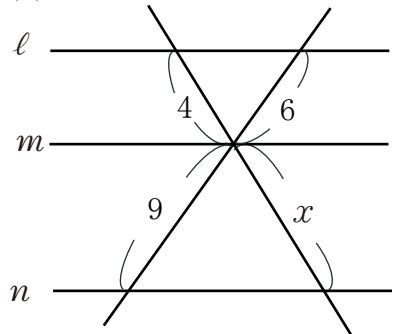
(5)



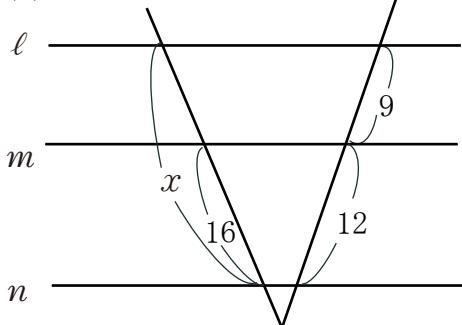
(6)

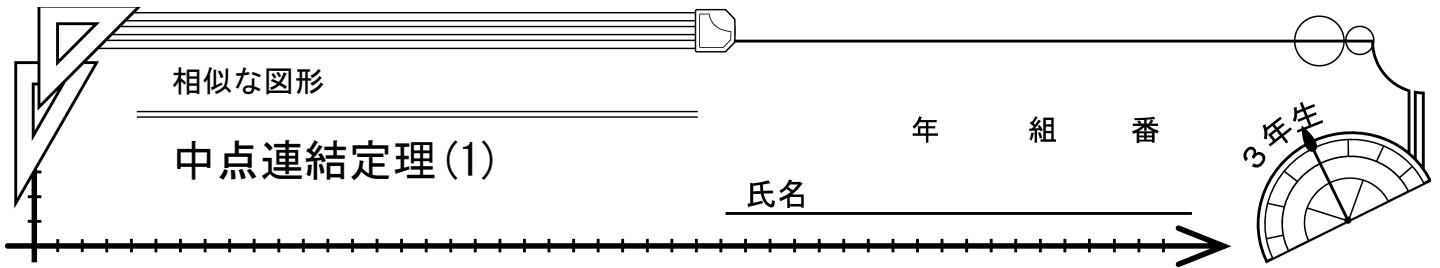


(7)



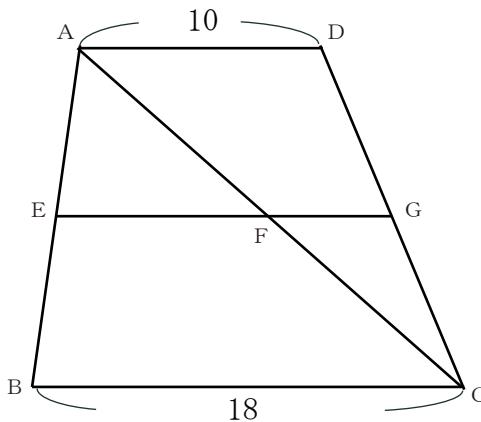
(8)





1

次の図で四角形ABCDは $AD \parallel BC$ の台形である。辺ABの中点Eから辺BCに平行な直線をひき、辺ACと辺CDとの交点をそれぞれF、Gとするとき、EF、EGの長さを求めなさい。



$$EF =$$

$$EG =$$

2

四角形ABCDの辺AB、BC、CD、DAの中点をそれぞれP、Q、R、Sとする。このとき、四角形PQRSは平行四辺形になることを次のように証明しました。□をうめなさい。

【証明】

対角線ACをひく。

$\triangle ABC$ において、P、Qはそれぞれ辺AB、BCの中点だから、

$$PQ \parallel AC,$$



…①

$\triangle DAC$ においても同様に



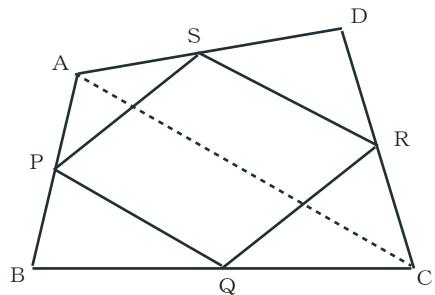
…②

したがって、①、②から

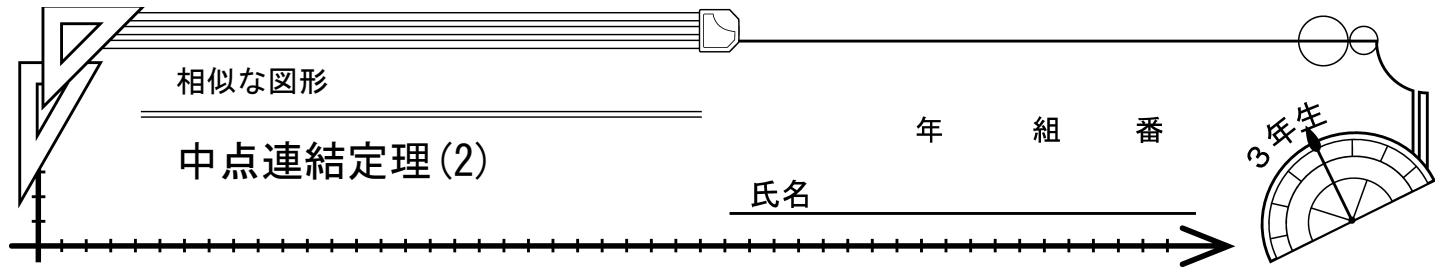
$$PQ \parallel SR,$$



したがって

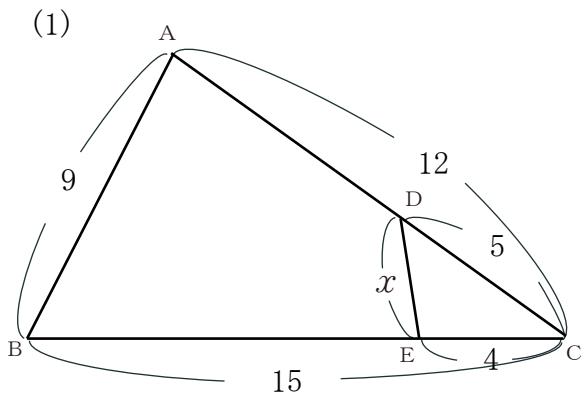


四角形PQRSは平行四辺形になる。

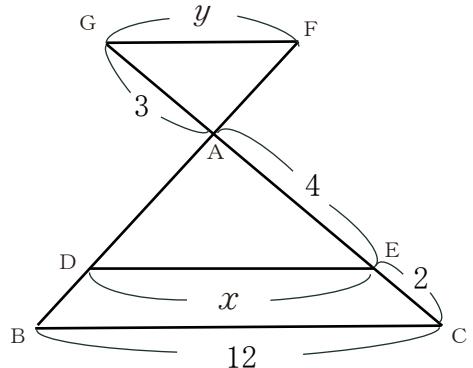


1

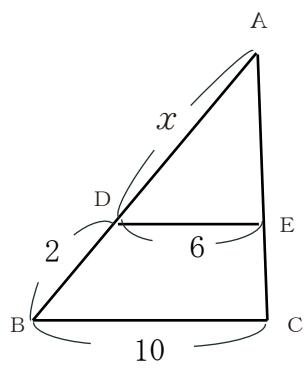
次の図で、 $x$ 、 $y$ の値を求めなさい。



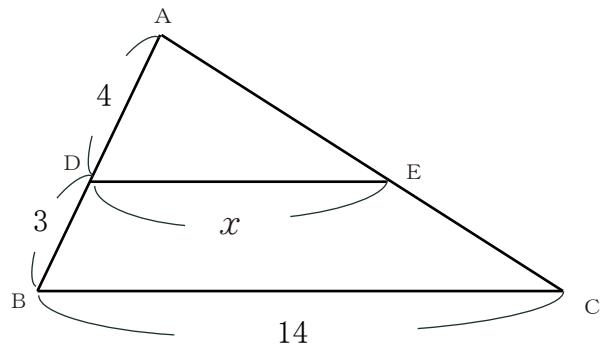
(2)  $DE \parallel BC \quad GF \parallel BC$



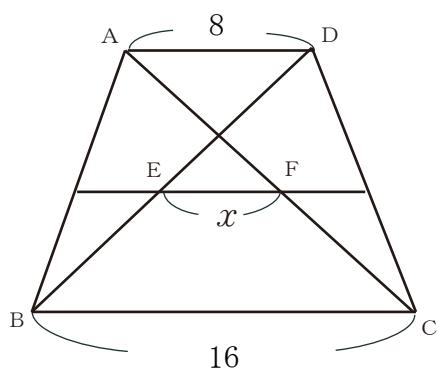
(3)  $DE \parallel BC$



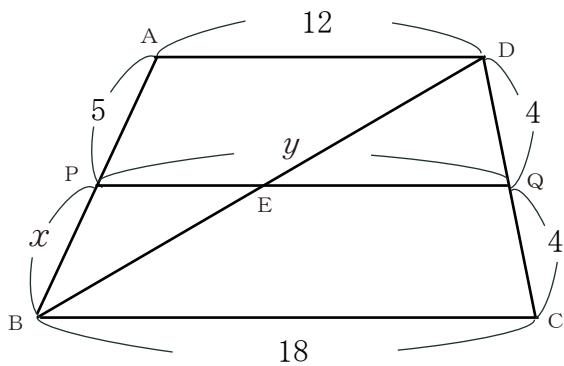
(4)  $DE \parallel BC$

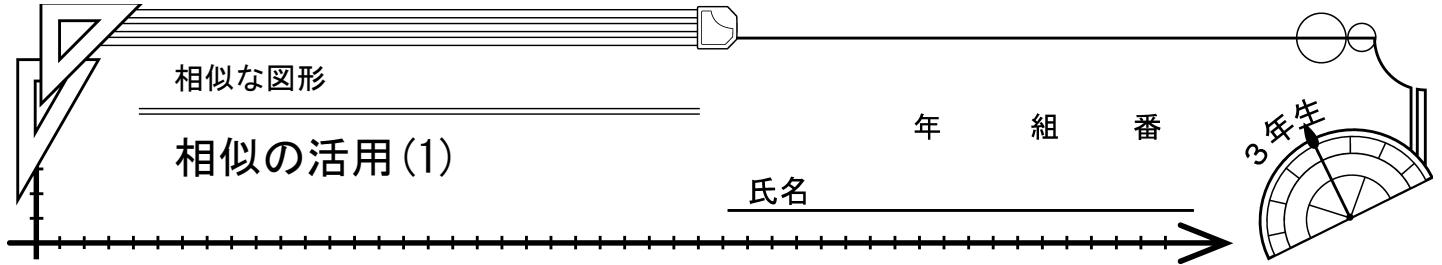


(5)  $AD \parallel BC \quad AF = FC$   
 $DE = EB$



(6)  $AD \parallel BC \quad BE = ED$





1

次の図で、 $\triangle ABC$  の  $\angle A$  の二等分線と  $BC$  との交点を  $D$  とするとき、次の間に答えなさい。

- (1)  $AB : AC = BD : DC$  となることを  
次のように証明した。□をうめなさい。

【証明】

点  $C$  を通り、 $AD$  に平行な直線と  $BA$  の延長との交点を  $E$  とする。

$AD \parallel EC$  より

$$\angle BAD = \boxed{\quad} \text{ (同位角が等しい)}$$

$$\angle DAC = \boxed{\quad} \text{ (錯角が等しい)}$$

$$AB : AE = \boxed{\quad} : \boxed{\quad} \cdots ①$$

$$\text{仮定より、 } \angle BAD = \angle DAC \text{ だから } \angle AEC = \boxed{\quad}$$

$$\text{したがって、 } \triangle ACE \text{ は二等辺三角形になるから } AC = \boxed{\quad} \cdots ②$$

$$\text{①、②より } AB : AC = AB : \boxed{\quad} = BD : DC$$

- (2)  $AB = 10\text{cm}$ 、 $AC = 12\text{cm}$  のとき、 $BD : DC$  を求めなさい。

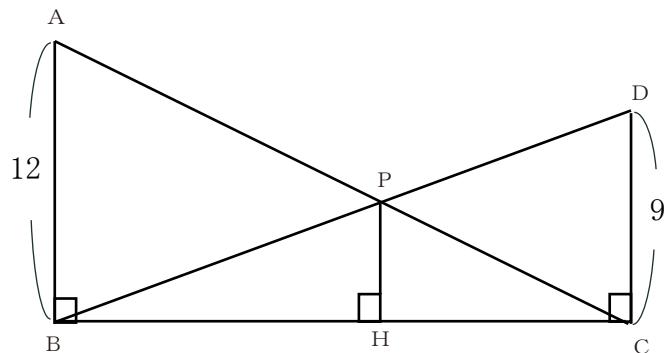
2

次の図で、 $AB$ 、 $DC$ 、 $PH$  はいずれも  $BC$  に垂直で、 $AB = 12\text{cm}$ 、 $DC = 9\text{cm}$  です。  
このとき、次の間に答えなさい。

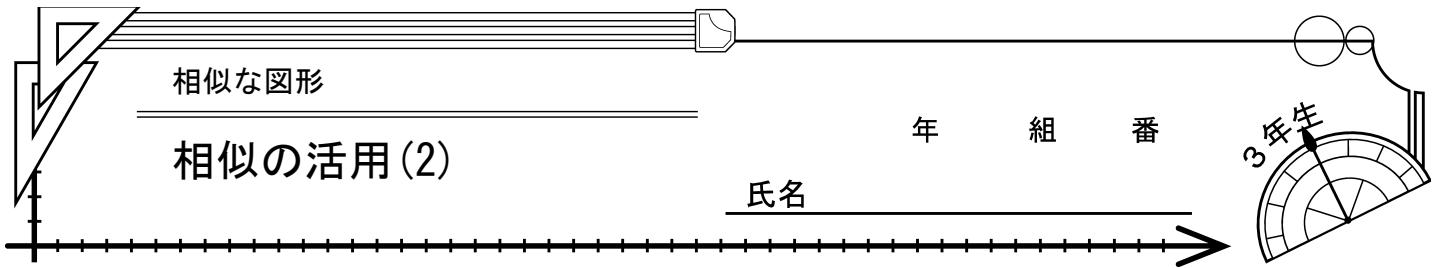
- (1)  $BP : PD$ 、 $BP : BD$  をそれぞれ  
求めなさい。

$$BP : PD =$$

$$BP : BD =$$



- (2)  $PH$  の長さを求めなさい。



1

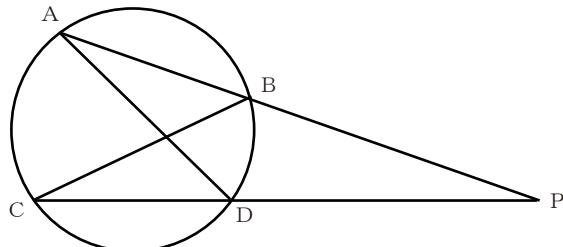
次の図のように、円に2つの弦AB、CDをひき、2つの弦を延長した交点をPとする。このとき、 $\triangle ADP \sim \triangle CBP$ となることを次のように証明しました。□をうめなさい。

【証明】

$\triangle ADP$ と $\triangle CBP$ において  
弧BDに対する円周角は等しいから

$$\boxed{\quad} = \boxed{\quad}$$

また、 $\angle P$ は共通である。



よって、  
 

から、 $\triangle ADP \sim \triangle CBP$

2

次の図の $\angle A=90^\circ$  の直角三角形ABCで、AからBCに垂線ADをひきます。このとき、 $\triangle ABD \sim \triangle CAD$ となることを次のように証明した。□をうめなさい。

【証明】

$\triangle ABD$ と $\triangle CAD$ において

$$AD \perp BC \text{ より、} \angle ADB = \boxed{\quad} = 90^\circ \cdots ①$$

また、 $\triangle ABD$ において、 $\angle ADB = 90^\circ$  より、

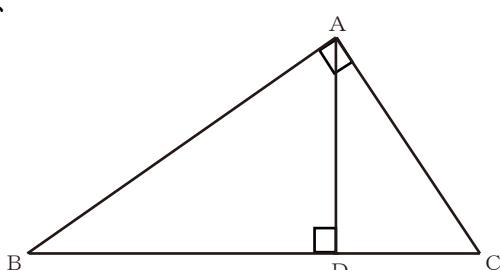
$$\boxed{\quad} + \angle BAD = 90^\circ \cdots ②$$

仮定より $\angle BAC = 90^\circ$  より

$$\boxed{\quad} + \angle BAD = 90^\circ \cdots ③$$

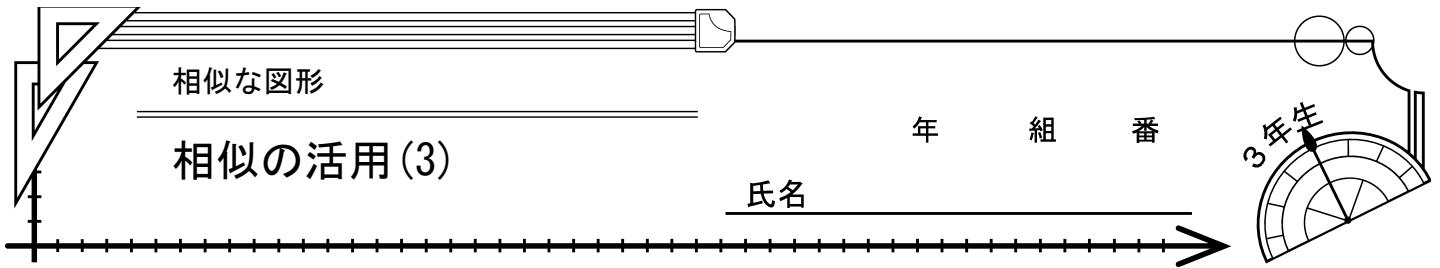
②、③より、

$$\boxed{\quad} = \boxed{\quad} \cdots ④$$



①、④より  
 

から、 $\triangle ABD \sim \triangle CAD$



1

次の図の四角形ABCDで辺AD、BCの中点を、それぞれP、Q、対角線AC、BDの中点をそれぞれR、Sとするとき四角形PSQRは平行四辺形になる。このとき、次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 四角形PSQRが平行四辺形になることを  
次のように証明した。□をうめなさい。

【証明】

$\triangle ABC$ において、  
RはACの中点、QはBCの中点だから

$$RQ = \boxed{\quad} \dots ①$$

$$RQ // \boxed{\quad} \dots ②$$

同様に $\triangle ABD$ において

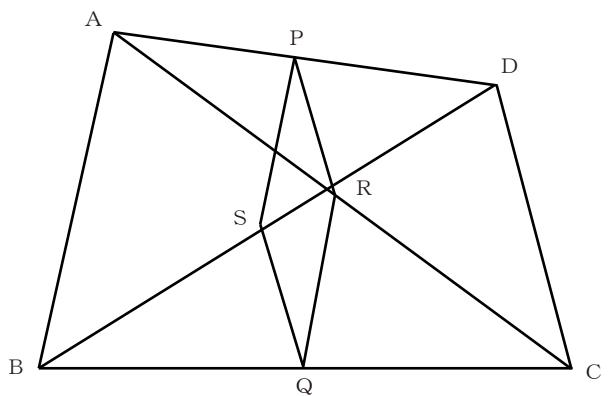
$$PS = \boxed{\quad} \dots ③$$

$$PS // \boxed{\quad} \dots ④$$

したがって、①、③より、 $RQ = PS$  ②、④より、 $RQ // PS$

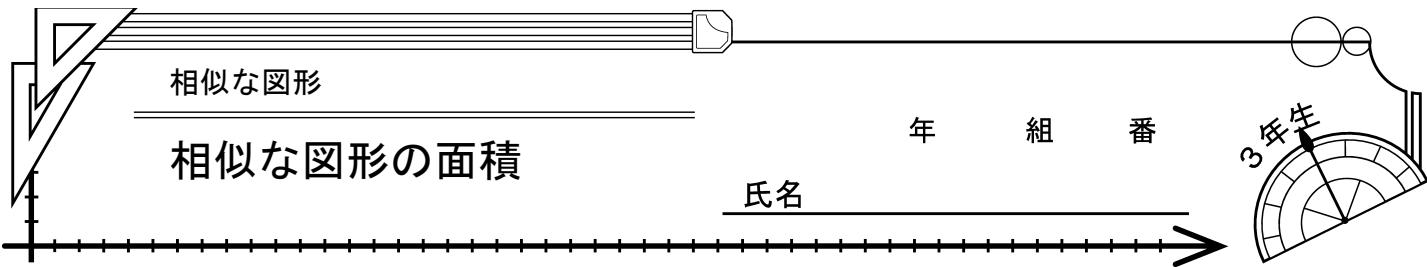
したがって、  
 

四角形PSQRは平行四辺形である。



- (2)  $\angle BQS = 70^\circ$ 、 $\angle ACB = 45^\circ$  のとき、 $\angle ARP$ の大きさを求めなさい。

- (3) 辺の長さの比がAB : CDと同じになるものをすべて答えなさい。

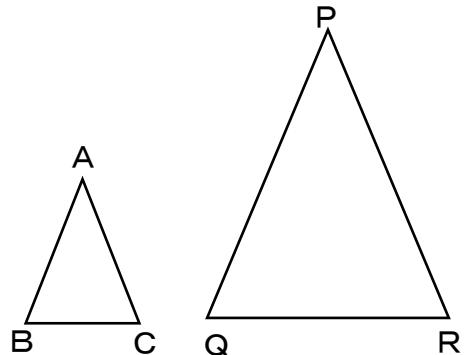


1

次の図において、 $\triangle ABC \sim \triangle PQR$  で、 $\triangle ABC$  と  $\triangle PQR$  の相似比は  $1 : 2$  です。このとき、次の問いに答えなさい。

(1)  $BC = 4\text{ cm}$  のとき、 $QR$  の長さを求めなさい。

(2)  $\triangle ABC$  と  $\triangle PQR$  の面積の比を求めなさい。

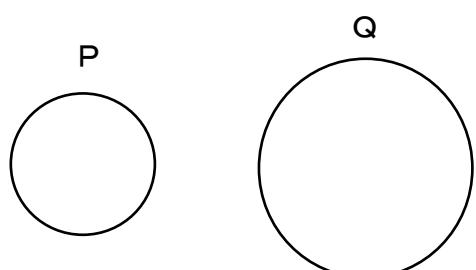


(3)  $\triangle ABC$  の面積が  $20\text{ cm}^2$  のとき、 $\triangle PQR$  の面積を求めなさい。

2

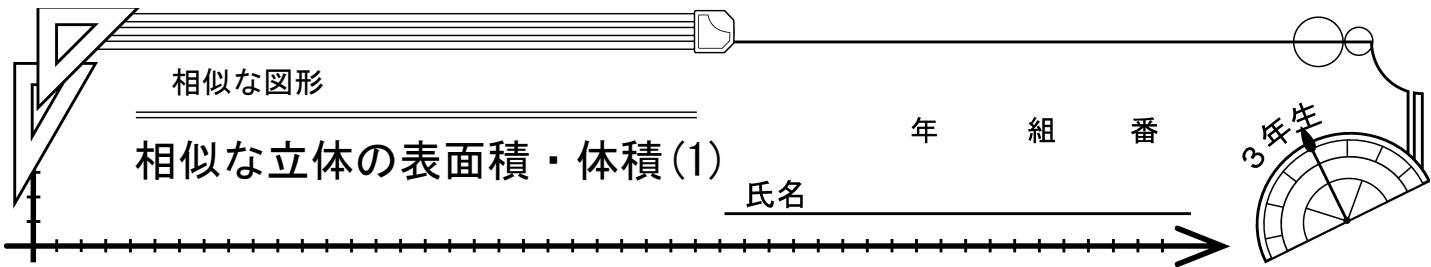
次の 2 つの円 P と円 Q について次の間に答えなさい。

(1) 円 P の半径が  $6\text{ cm}$ 、円 Q の半径が  $9\text{ cm}$  のとき、円 P と円 Q の相似比を求めなさい。



(2) 円 P と円 Q の面積の比を求めなさい。

(3) 円 Q の面積が  $72\pi\text{ cm}^2$  のとき、円 P の面積を求めなさい。



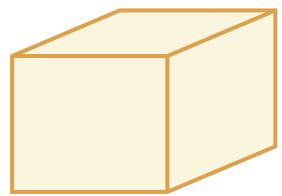
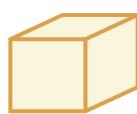
1

次の2つの立方体P、Qは相似で、相似比1:2です。  
立方体Pの1辺の長さは3cmです。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) 立方体Pと立方体Qの表面積をそれぞれ求めなさい。

P

Q



(2) 立方体Pと立方体Qの体積をそれぞれ求めなさい。

(3) 立方体Pと立方体Qの表面積の比と体積の比をそれぞれ求めなさい。



相似比が $m:n$ ならば、 表面積の比は

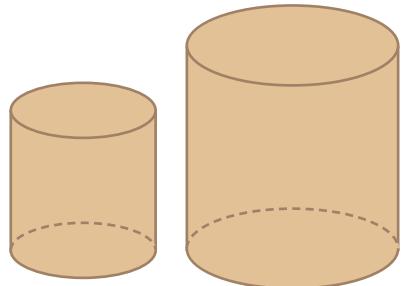
体積の比は

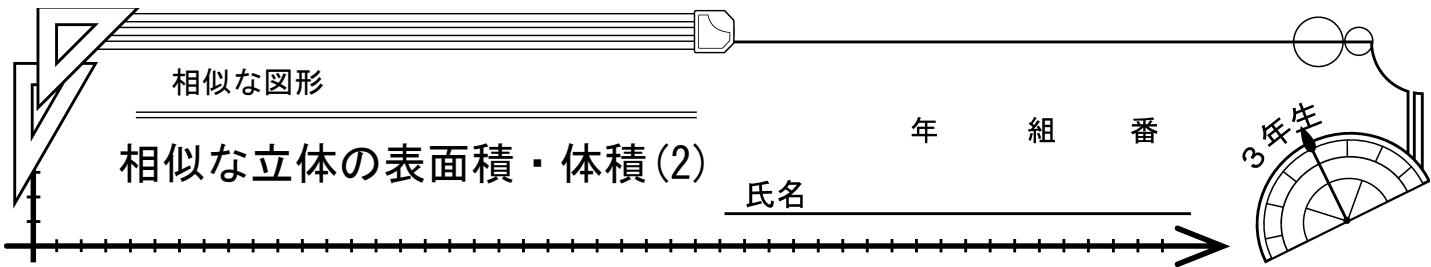
2

次の図の円柱P、Qは相似であり、相似比は2:3である。  
Pの体積が $16\text{cm}^3$ のとき、Qの体積を求めなさい。

P

Q





1

相似な2つの立体があり、相似比が3:5です。  
このとき、次の問い合わせに答えなさい。

(1) 2つの立体の表面積の比を求めなさい。

(2) 2つの立体の体積比を求めなさい。

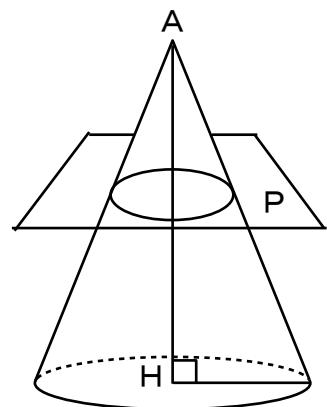
2

右の図は、表面積が $24\pi \text{ cm}^2$ 、体積が $12\pi \text{ cm}^3$ の円錐である。この円錐の高さAHに垂直な平面Pで切るとき、次の各問い合わせに答えなさい。

(1) 平面Pで、AHの中点に垂直に切ったときにできる円錐の表面積と体積を求めなさい。

① 表面積

② 体積



(2) 平面Pで、AHを3等分したときのAから $\frac{1}{3}$ の長さのところで垂直に切ったときにできる円錐の表面積と体積を求めなさい。

① 表面積

② 体積